

確 認 届(受入地・仮置場)

年 月 日

事務所長 殿

住 所
受注者 会 社 名
代 表 者 名
電 話

契約工事名	処理方法	指定A・指定B・確認
-------	------	------------

私は上記工事の建設発生土 受入地・仮置場 について、公共建設発生土処理に係る特記仕様書記載事項に基づき、適法であることを確認しました。

		内 容	
受入地等所在地（地番まで）			
事業等区分	・土地区画整理事業 ・砂利及び岩石採取事業 ・土地改良事業 ・開発行為（ ） ・農地転用 ・農地一時転用 ・その他（ ） ※該当するものに丸を付ける		
	許可指令番号等	事業期間	
事業地	管理者	(社名 代表者等)	
	住所 ・ 連絡先		
その他	地 権 者 氏 名	住所：	
	地 目	電話：	
地山土量 ・ 運搬距離		m^3	k m
受入料金 ・ 搬入期間		(税別) 円/ m^3 ・ R . . . ~ R . . .	

- 備考
- ・運搬経路図及び受入地・仮置場の行為範囲を明示した明細地図、許可証の写し、現況写真（搬入前）を添付する。
 - ・搬入完了後の、監督員による現地確認状況写真を工事写真帳に添付すること。
 - ・受入料金とは、運搬費を含まない処理料金のみとする。
 - ・仮置場を利用する場合の運搬距離の記載は、仮置場の確認届には現場から仮置場までの距離、受入地の確認届には仮置場から受入地までの距離を記載する。
 - ・発注者の調査結果で不相当と判断された場合は再提出となるので、現地への搬入は決裁の確認をしてから行うこととする。

 上記の確認届の内容について調査したところ以下のとおりです。

年 月 日

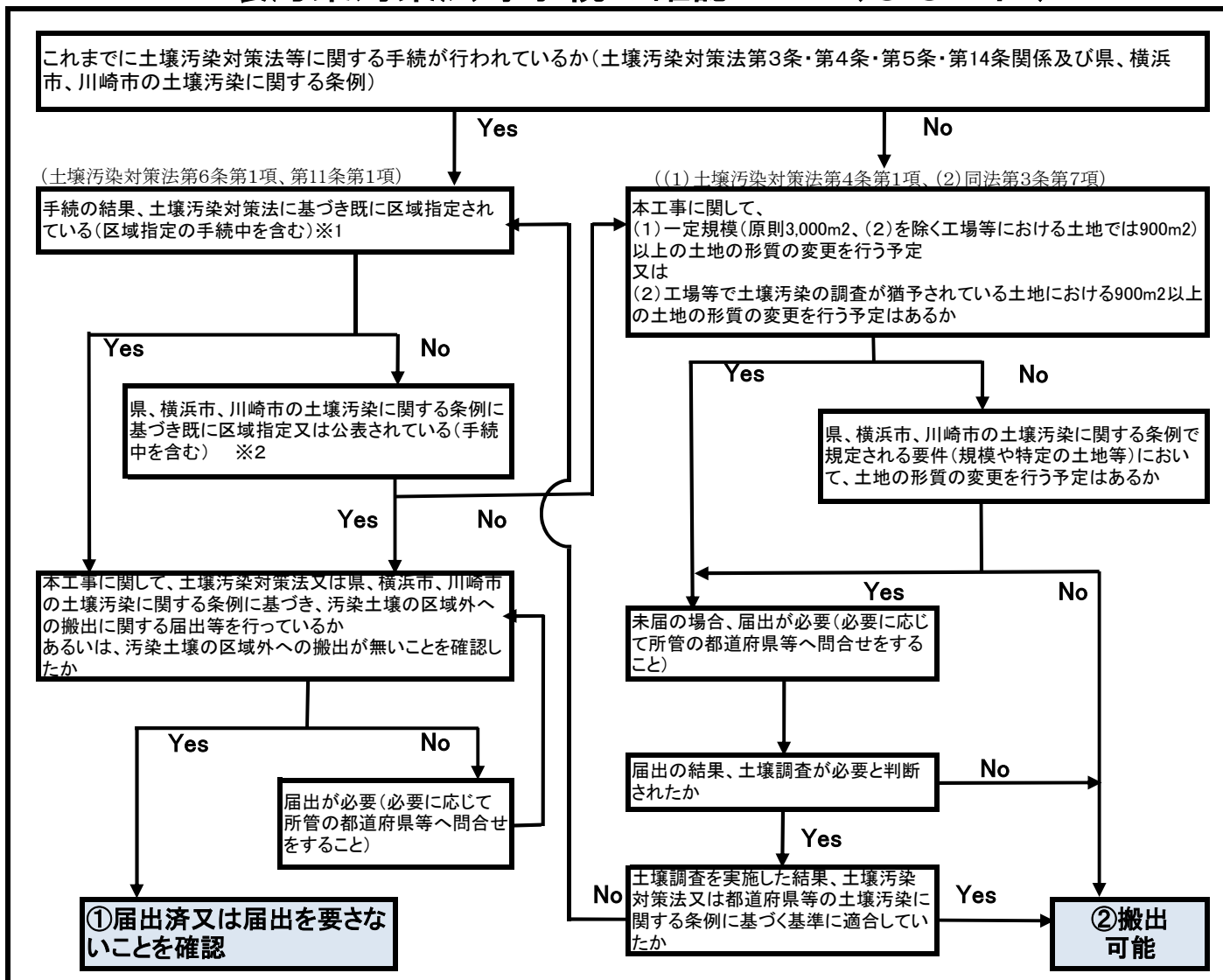
監督員： _____

・各法令担当機関への確認結果[農地法・森林法・市町村条例・その他（ ）]

・現地調査結果（調査年月日： 年 月 日）

所 長	部 長	課 長	課 長 補 佐	課 員

土壌汚染対策法等手続の確認フロー(●●工区)



結果区分	確認結果
(2)	手続確認済(搬出可能)
(備考)	

監督員が記載して、発注

【補足事項】

- ・ フローのうち該当する箇所(Yes又はNoの矢印)を太線にすること。
- ・ 本フローは確認結果票とともに記録・保存すること。
- ・ 結果区分が①の場合には、建設発生土ではなく汚染土としての取扱いとなる。
- ・ 結果区分が②の場合には、搬出にあたって土砂検定試験の実施など受入条件に従うこと。
- ・ 詳細は「確認結果票作成にあたっての解説(土壌汚染対策法等の手続き確認等編)」を参照すること。
https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/const/content/001609955.xlsx
- ※1 土壌汚染対策法に関する政令10市(横浜・川崎・相模原・横須賀・平塚・藤沢・小田原・茅ヶ崎・厚木・大和)の区域指定状況については各市HPを参照すること。
- ※2 県条例に関する権限移譲8市(相模原・横須賀・平塚・藤沢・小田原・茅ヶ崎・厚木・大和)の公表については各市HPを参照すること。それ以外は、県HPを参照すること。
 横浜市・川崎市条例に関することについては各市HPを参照すること。
 〈県〉神奈川県生活環境の保全等に関する条例
 〈横浜市〉横浜市生活環境の保全等に関する条例
 〈川崎市〉川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例

再生資源利用促進計画の作成に伴う確認結果票

工事名	
元請建設工事事業者等	
作成・更新年月日	

土砂の搬出に係わる土壤汚染対策法等の手続確認結果

受注者が記載

工区等	種別	確認結果
〇〇工区	②	手続確認済(搬出可能)

注) 結果区分が①の場合には、建設発生土ではなく汚染土としての取扱いとなる

確認フロー「様式2」の結果を
監督員が記載して、発注

建設発生土の搬出先確認結果

No	搬出先名称	確認結果	詳細
1	長坂受入地	公共施設用地等	事業名:建設発生土・長坂受入地第2期事業 事業機関名:神奈川県横須賀土木事務所
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			

・受注者は、本票を監督員と確認し、作成すること。

(受領書記載例)

(例: 受入地の場合)

令和●年●月●日

(搬出元: 受注者)

●●●建設株

責任者 (※) ●●●殿

(受領先)

○○○受入地

責任者 (※) ○○○

土砂受領書

受領先の名称及び所在地 : ○○○受入地
○県○市○町○番地○地内

受領した管理者の商号 : ○○○建設株

搬出元の名称及び所在地 : ●●●建設株
●●●建設工事 (工事名)
●県●市●町●番地●地内

土砂の搬出量 : 盛土利用等 第1種建設発生土●●●m³ (地山m³)

搬入が完了した日 : 令和●年●月●日

(受領書記載例)

(例: 中継基地の場合)

令和●年●月●日

(搬出元: 受注者)

●●●建設株

責任者 (※) ●●●殿

(受領先)

○○○受入地

責任者 (※) ○○○

土砂受領書

受領先の名称及び所在地 : ○○○受入地
○県○市○町○番地○地内

受領した管理者の商号 : ○○○建設株

搬出元の名称及び所在地 : ●●●建設株
●●●建設工事 (工事名)
●県●市●町●番地●地内

土砂の搬出量 : 一時堆積 第1種建設発生土●●●m³ (地山m³)

搬入が完了した日 : 令和●年●月●日

※ 「建設業に属する事業を行う者の指定副産物に係る再生資源の利用の促進に関する判断基準となるべき事項を定める省令 第9条 (管理体制の整備)」により定める工事現場における責任者 (監理技術者など)